
ものの見方の混乱

ぐらつき

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ものの見方の混乱

【Nコード】

N3469Q

【作者名】

ぐらつき

【あらすじ】

特にあらすじはありません。

人は誰しも、常にいろいろと考えているものだと思いたい。それによってそれぞれがアクションを起こして、しかしそれによって対立が深まったりなんなり。

なんだかわからなくなってくることもある。いろいろと。よくわからなくなってくることもある。人生の生きる意味。しかし、いくらでも人生を変えることは出来るのだと、私は信じたい。しかしその時、多くの場合、特に社会と密接にかかわっている人であればあるほど、その社会からの圧力はすさまじいものになるだろう。その圧力から逃れることは、果たしてできるだろうか。それから逃れるためには、自分の中の意思を強める必要がある、と思う。そしてその意思を作り出すには、常にものごとに対して真剣に取り組む姿勢。それが必要だと思う。それはただ単に世の中の『道徳的』と呼ばれるものに対しての意識を強める、という意味ではなくて、むしろそれさえも疑い、そして目の前に対する全てのことへの疑いの目すらも向ける。それが大切なのではないかと思う。本当に今の自分の生き方は正しいのか、あの人の考え方は正しいのか、何が正しいのか。そもそも、自分は正しいのか。正しいって、何だ。

ある人は、正しいという字は正しくない。という風に語った。シンメトリーじゃないのだ。なんだか字として、『正』という文字は何だかいろいろなところに線が延びていて、むしろひねくれているようにも見えないだろうか。少なくとも、私はその言葉には納得してしまった。常日頃、世の中の道徳的だ、とされるものに対して、嫌疑の念を抱いていたからかもしれない。

世の中、世情、世論。一体、誰が作り上げたものなのだろう。人間の生き方とは、決まっているのだろうか。社会の歯車にならなければ生きてはいけないのだろうか。

例えば、ホームレスやニートをあざ笑う人間がいるだろう。しか

し、本当にそれがあざ笑われるような、惨めな人間といえるのであるのか。

いや、そういうことに関しては、各個人によって状況が違っていて、とにかく何が正しいか何が間違っているか、という基準すらも私は各個人で考えるべきだと思うし、そういう世間に対する価値観を築き上げるためには、様々なメディアから情報を収集するべきだと思うのだ。

偏見だとか、食わず嫌いだとか、そういうものは世の中にたくさん溢れているだろうが、別にそれを無理に知る必要は無いと思うのだ。とにかく浅ましいのは、一つの考えに固執し、その考えが否定されたときにムキになってその自らの敵となった相手を攻撃、しかもその方法、手段を選ばない、といった場合は、やはり余り見ていて気持ちいいものではない、という人間もいれば、いやこれは愉快、何て思いながら見る人間だっているだろう。そのことを同時に心の中で感じる人間だっているかもしれない。一つの出来事も、様々な方面から見れば良いものにも見えるし、悪いものにだって見えるのである。すくなくとも簡単なことではないだろう。簡単じゃない。それを簡単に決めつける人間は、私は間違っていると思うし、いや、これさえも私の独りよがりだといってしまえばそれまでだが、それにしたって。

人間って本当勝手だ。だから良いんだって言えば、それは、そうなのかもしれないけど。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3469q/>

ものの見方の混乱

2011年1月27日12時35分発行